

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-164862

(43)Date of publication of application : 07.06.2002

(51)Int.Cl.

H04H 7/00

G06F 17/60

H04H 1/02

(21)Application number : 2000-360598

(71)Applicant : WOWOW INC

(22)Date of filing : 28.11.2000

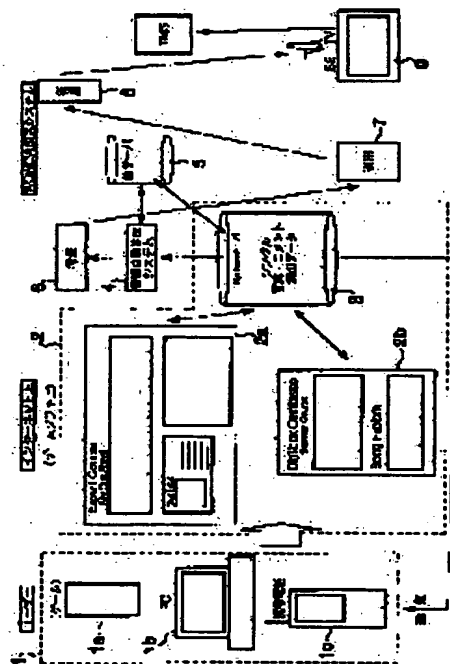
(72)Inventor : KITAURA HIROYUKI

(54) RADIO PROGRAM AUTOMATIC PREPARATION AND BROADCASTING METHOD THEREOF

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a mode of request program different from a conventional one, along with its broadcasting method, wherein a viewer prepares the entire request program including its organization, which is, as a rule, broadcasted as it is by a broadcast station.

SOLUTION: A broadcasting method is provided in which a viewer prepares the entire program of a radio broadcast, which is, as a rule, broadcasted as it is by a broadcast station. A viewer, who acts also as a maker, uses, for example, a communication terminal 1 on the Internet to access an automatic program preparation Web page on a broadcast station side, where the entirety is prepared from organizing a program to selecting a music. The broadcast station broadcasts the program which is prepared by the viewer as it is after examination.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

05.12.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 03.06.2004

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection] 2004-13933

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] 05.07.2004

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-164862

(P 2 0 0 2 - 1 6 4 8 6 2 A)

(43) 公開日 平成14年6月7日(2002.6.7)

(51) Int. Cl. 7	識別記号	F I	テーマコード (参考)
H04H 7/00		H04H 7/00	
G06F 17/60	112	G06F 17/60	112 A
	504		504
H04H 1/02		H04H 1/02	F

審査請求 有 請求項の数 6 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2000-360598(P 2000-360598)

(22) 出願日 平成12年11月28日(2000.11.28)

(71) 出願人 594058230

株式会社ワウワウ

東京都港区元赤坂一丁目5番8号

(72) 発明者 北浦 宏之

神奈川県平塚市龍城ヶ丘6-45-322

(74) 代理人 100067091

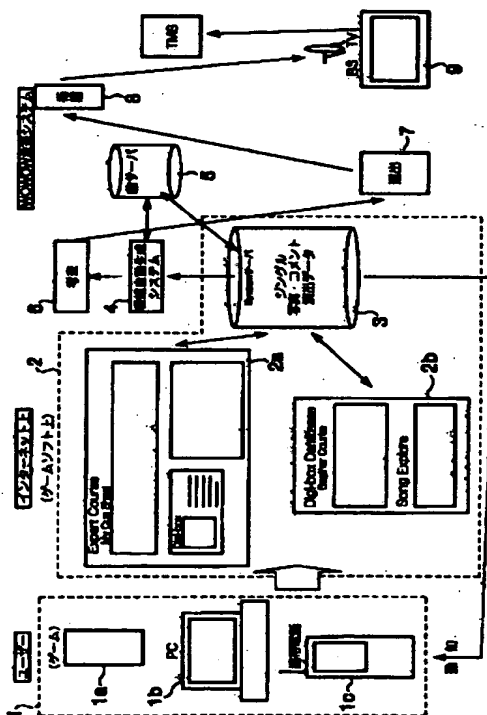
弁理士 大橋 弘

(54) 【発明の名称】 ラジオ番組自動生成及びその放送方法

(57) 【要約】

【技術課題】 視聴者がリクエスト番組全体をその構成を含めてすべて制作し、これを放送局は原則としてそのまま放送すると云う、従来のリクエスト番組とは違ったリクエスト番組の形態とその放送方法を提供する。

【解決手段】 視聴者がラジオ放送用の番組のすべてを制作し、この制作された番組を放送局が原則としてそのまま放送する方法であって、制作者となる視聴者は、例えばインターネット上の通信端末1を用いて、放送局側の番組自動生成ウェブページにアクセスし、ここで、番組の構成から選曲にいたるまでのすべてを制作する。放送局は、視聴者が制作した上記番組を審査後そのまま放送を行う。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 視聴者がラジオ放送用のリクエスト番組のすべてを制作し、この制作された番組を放送局が原則としてそのまま放送する方法であって、制作者となる視聴者は、通信端末を用いて、放送局側の番組自動生成システムにアクセスしながら自己が制作したいリクエスト番組の構成に合わせて各種ソースをサーバー上で特定又はサーバーから取り込んで1本のリクエスト番組を制作し、放送局は、視聴者が制作した上記リクエスト番組を
10 考査後放送を行う、ことを特徴とするラジオ番組自動生成及びその放送方法。

【請求項2】 請求項1のラジオ放送は、BSデジタルラジオ放送であることを特徴とするラジオ番組自動生成及びその放送方法。

【請求項3】 請求項2のBSデジタルラジオ放送においては、視聴者が制作したリクエスト番組に併せて、視聴者が選択した画像を同時に放送することを特徴とするラジオ番組自動生成及びその放送方法。

【請求項4】 請求項1のラジオ放送には、地上波のAM、FM、短波放送を含むことを特徴とするラジオ番組
20 自動生成及びその放送方法。

【請求項5】 請求項1～4に記載のラジオ番組の放送は、視聴者が作る番組の制作に併わせてほぼ同時進行で行われることを特徴とするラジオ番組自動生成及びその放送方法。

【請求項6】 請求項1～4に記載のラジオ放送は、制作された番組の放送時間を放送局側で決定し、この放送時間に合わせて視聴者が事前に制作したリクエスト番組の放送を行うことを特徴とするラジオ番組自動生成及び
30 その放送方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、ラジオ放送において、視聴者（ユーザー）が制作したリクエスト番組を原則としてそのまま放送する方法に関し、更に詳しくは、従来の音楽のリクエスト番組又はリクエストコーナにおいては、視聴者がハガキ、電話、FAX等を用いて曲のリクエストを行っているだけのものを、リクエスト番組自体又は番組中のリクエストコーナ自体を視聴者に提供し、視聴者は番組の始めから終わりまでに放送する曲の
40 選定、あるいは曲間に入れる曲紹介、語り、その他の構成要素のすべてを含めて制作を行い、放送局は、これを原則としてそのまま放送する所謂曲のリクエストだけでなく、番組そのものを視聴者が制作してリクエストする方法に関するものである。また、BSデジタルラジオ放送に於いては、画像の制作も同時に制作作業の一部とする場合があることを特徴とする放送方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 ラジオ、テレビ番組を含めて、視聴者の
50

リクエストに基づいて番組を構成する所謂リクエスト番組と称されるものは多数ある。このようなリクエスト番組は、視聴者から寄せられたハガキ、電話、FAX等を基に構成すると共にリクエスト曲に対する簡単な思い出等も紹介することもある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、何れのリクエスト番組の場合も、リクエスト曲の選定は局側であることから、リクエスト曲がボツになることの方が多い。また、リクエスト番組の構成も局側で行っていることから、1本の番組全体について、視聴者がすべて満足する場合は少ない。

【0004】 本発明は、斯る点に鑑みて提供されるものであって、視聴者個人の好みに応じて、リクエスト番組において放送する曲や曲紹介等の語りの部分及びBSデジタルラジオ放送に於いては画像も含めて、番組構成のすべてを視聴者が制作し、これを放送局は原則としてそのまま放送する、所謂番組全体が視聴者のリクエストで構成されるラジオ放送番組自動生成及びその放送方法を
40 提供するものが目的である。

【0005】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するため、請求項1に記載のラジオ番組自動生成及びその放送方法においては、視聴者がラジオ放送用のリクエスト番組のすべてを制作し、この制作された番組を放送局が原則としてそのまま放送する方法であって、制作者となる視聴者は、通信端末を用いて、放送局側の番組自動生成システムにアクセスしながら自己が制作したいリクエスト番組の構成に合わせて各種ソースをサーバー上で特定又はサーバーから取り込んで1本のリクエスト番組を制作し、放送局は、視聴者が制作した上記リクエスト番組を考査後放送を行う、ことを特徴とするものである。

【0006】 更に、請求項2に記載の発明においては、請求項1に記載のラジオ番組自動生成及びその放送方法において、ラジオ放送は、BSデジタルラジオ放送であることを特徴とするものである。

【0007】 更に、請求項3に記載の発明においては、請求項2に記載のラジオ番組自動生成及びその放送方法において、BSデジタルラジオ放送においては、視聴者が制作したリクエスト番組に併せて、視聴者が選択した画像を同時に放送することを特徴とするものである。

【0008】 更に、請求項4に記載の発明においては、請求項1に記載のラジオ番組自動生成及びその放送方法において、ラジオ放送には、BS、地上波のAM、FM、短波放送を含むことを特徴とするものである。

【0009】 更に、請求項5に記載の発明においては、請求項1～4に記載のラジオ番組自動生成及びその放送方法において、ラジオ番組の放送は、視聴者が作る番組の制作に併わせてほぼ同時進行で行われることを特徴とするものである。

【0010】更に、請求項6に記載の発明においては、請求項1～4に記載のラジオ番組自動生成及びその放送方法において、ラジオ放送は、制作された番組の放送時間を放送局側で決定し、この放送時間に合わせて視聴者が事前に制作したリクエスト番組の放送を行うことを特徴とするものである。

【0011】

【発明の実施の形態】本発明が適用されるラジオ放送は、主としてBSデジタルラジオ放送であるが、地上波AM、FM、短波及び地上波テレビ等であって、同時にラジオ放送を行うテレビ放送にも適用が可能である。視聴者がリクエスト番組を制作するために必要な曲、効果音例えば拍手音、歓声、その他ジングル、写真、コメント、演出データ等は、局側に設置した自動生成システム内のサーバーに用意されている。また、番組構成は、任意とするが、色々な構成例があらかじめ用意されていて、視聴者はこの構成例の中から任意に選択し、サーバー上で特定又はサーバーから取り込んでリクエスト番組を制作することができる。あるいは、システムを利用して作曲等を行い、これを番組中に取り込む。

【0012】制作された番組は、そのまま生放送で流すことが原則である。但し、番組内容については、考査が必要となるため、多少の時間遅れとなる。勿論、局側の番組編成上、数週間遅れとなることもある。番組の中にCMを入れる場合、ある条件のもとに、視聴者が番組中に挿入するようにしても良いし、このCMのみは局側で挿入するようにしてもよい。

【0013】BSデジタルラジオ放送番組の制作と放送に際しては、その特性を活かし、画像等を同時に取り込んで放送するようにしてもよい。この画像用の写真、フィルム等は、局側に用意されている例えば映像用サーバーで特定又はサーバーから取り込む。あるいは視聴者が所有又は制作したものを取り込む。

【0014】

【実施例】図1は、請求項1～6に記載した本願発明を実施するシステムの概念図である。符号の1は通信端末

の一例としてのインターネット端末であって、このインターネット端末1としてはゲーム機1a、パソコン1b、携帯電話1c等が考えられるが、勿論これは例示であって、インターネット通信が可能なものはすべてこの端末に含まれる。又、通常の有線又は無線の公衆電話回線の端末（電話）もシステム上許容されている場合には、通信端末として用いることができる。

【0015】2は局側に用意されているインターネット（又はゲームソフト上）の番組制作システムであって、ここにはシステムサーバー3が用意されていて、このシステムサーバー3には、ジングル、写真、コメント、演出データ等が入っている。又、番組制作システム2には番組制作について、初心者の場合と、経験者とは要領等の理解に差があるため、視聴者はこのどちらかを選択することにより、番組制作上の手助けをシステム上で受けることができるメニュー2a、2bが用意されている。

【0016】4は番組自動生成システムであって、視聴者がインターネット端末1を用いて放送局のウェブページにアクセスし、リクエスト番組制作メニューを選択すると、所要のクリックを繰り返したのち、この番組自動生成システム4に到達する。視聴者は、ここで、前記システムサーバー3及び曲サーバー5から画像を含む番組構成上の情報を特定又は逐一取り込み、1本の番組を仕上げる。この放送番組は、一旦考査セクション6で考査が行われ、パスした番組内容についてのみ放送局7から衛星8を経由して放送され、一般のBSTVでこのラジオ放送と、画像が送られて来ている場合には、任意にこの画像を視聴することができる。

【0017】次に、インターネット網を用いて行うリクエスト番組の制作と放送に至るまでのフローを説明する。先ず視聴者がインターネット端末を用いて放送局に用意されている番組生成システムにアクセスすると、ステップ1の画面が端末に表示され、順に決定とクリックを繰り返し、ステップ11に至る。その後、ステップ12～17を経て放送に供される。

ステップ1

Digiboxへようこそ。

Digiboxはあなたがディレクターになって番組を作って
WOWOWに投稿しちゃうサイトです。

放送は番組の出来とあなたの熱意。頑張ってトライして下さい。

ステップ2

まずは番組フォーマットを選んでください。

1. あなたのDJを入れるコース。
2. 音楽とジングルを選ぶコース
3. 今月のスペシャル。

ステップ3

1. DJコース進行は以下のとおりです。各番号を選択し各々のリスト
から内容を選択してください。

- ① ジングル
- ② あなたのトーク1
- ③ 音楽1
- ④ あなたのトーク2
- ⑤ 音楽2
- ⑥ あなたのトーク3
- ⑦ ジングル2

番組は10分

ステップ4

ジングル

- 1 POP調
- 2 ファンキー調
- 3 オトナ調
- 4 テクノ調
- 5 バラバラ調
- 6 お笑い1
- 7 お笑い2
- 8 今月のスペシャル

ステップ5

あなたのトーク1

あなたのトークは終了後
に録音します.....

.....

.....

.....

ステップ6

音楽1

1. 総合インデックス
2. クリスマスバージョン
3. 歌手○○○バージョン

ステップ7

あなたのトーク2

音楽2

あなたのトーク3

ジングル2

ステップ8

最後にあなたのトークを録音します。
案内に従いあなたの声を録音して下さい。

録音スタート

ステップ9

NA :

あなたのトークを録音します「ピー」音の
後に60秒以内に録音してください。

レコーディング

あなたのトークを録音しました、聞いてみ
る場合は1を、これでよければ2を押して
ください。

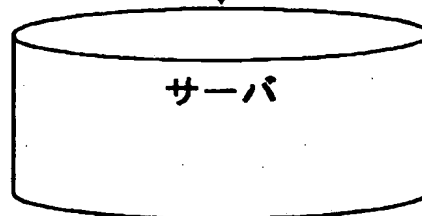
ステップ10

次にテキストメッセージを100文字以内
で書いてください。画像のある方は添付し
て送信してください。

ステップ11

あなたの番組リクエストは完了致しました。
採用された場合、放送されるまで1週間ほど掛
かります。ご了承ください。
ご利用ありがとうございました。

ステップ12



ステップ13

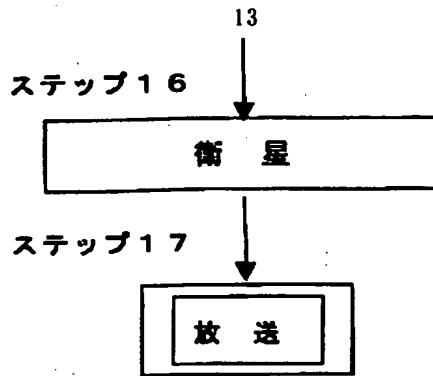
データに基づき制作

ステップ14

考 査

ステップ15

送 出



【0018】

【発明の効果】本発明は以上のように、視聴者がリクエスト番組又はリクエストコーナ1本の構成、選曲等のすべてを自己のセンスで制作し、これを原則としてそのまま放送するものである。この結果、視聴者の感心を呼び、リクエスト番組又はコーナとしては画期的なものとなる。

【0019】また、このように、視聴者が自由に作れる

リクエスト番組又はリクエストコーナを提供することにより、放送に感心を持つ人にとってはまたとない番組制作の機会の提供を受けることになり、社会的な意義もある。また、放送局では、番組制作のためのコストを削減することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は本願発明を実施するためのシステムの概念図

【符号の説明】

- 10 1 インターネット端末
2 放送局側に用意されている番組制作システム
3 システムサーバー
4 番組自動生成システム
5 曲サーバー
6 考査
7 放送局
8 衛星
9 BSデジタルテレビ

【図1】

